

記入上の注意事項（コンサルタント）

- 1 太線の中だけ記入し、※印欄は記入しないでください。
- 2 書式の変更は行わないでください。

3 表の記入枠内の色で入力方法が異なります。

水色（Excel入力）

黄色（リスト選択入力）

桃色（Excel計算）

- ☐ 水色の枠は、Excelによる手打ち入力です。
- ☐ 黄色の枠はリストから選択します。

※入力手順

- 1 入力したい枠を左クリックする。
- 2 枠の右にプルダウンが表示されるので、プルダウン上で左クリックする。
- 3 該当する項目を左クリックする。

☐ 桃色の枠は自動で計算、入力になりますので、手打ち入力の必要はありません。

4 記入要領

天童市に前回登録した場合は継続、それ以外は新規をリストから選択

新規	←新規・継続
※受付番号	
前回受付番号	

右上の□欄に会社名の最初の一字をひらがなで記入
(例 「株式会社天童」の場合「て」と記入)

記入しない

前回登録した場合は前回受付番号を記入する
(わからない場合は空白でも可)

本店所在地等

県外	フリガナ	マルマルマルセツケイ
商号又は名称	株式会社〇〇〇設計	
代表者職氏名	代表取締役 〇〇〇 〇〇	
所在地	〒 〇〇〇-×××× 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇-〇	
E-mail	□□□@×××.co.jp	
電話番号	電 話	XXX-XXX-XXXX
	FAX	XXX-XXX-XXXX
商号又は名称	株式会社〇〇〇設計〇〇支店	
受任者職氏名	支店長 〇〇〇 〇〇	
所在地	〒 〇〇〇-×××× 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇-〇	
E-mail	□□□@×××.co.jp	
電話番号	電 話	XXX-XXX-XXXX
	FAX	XXX-XXX-XXXX
商号又は名称	株式会社〇〇〇設計〇〇営業所	
所在地	〒 〇〇〇-×××× 〇〇市〇〇町〇丁目〇-〇	
電話番号	電 話	XXX-XXX-XXXX
	FAX	XXX-XXX-XXXX

「市内」：市内に本社又は委任している営業所がある
「市外」：市内に委任している営業所がなく県内に本社がある
「県外」：市内に委任している営業所がなく県外に本社がある

<申請人>
① 会社の名称、代表者職氏名、本店の所在地、担当のアドレス、電話番号及びFAX番号を記入
② フリガナは半角カナで記入し、「カブシカイシャ」、「コウゲンカイシャ」は記入しないこと。
③ 商号又は名称欄は、株式会社等法人の種類について、略号を用いしないで記入する。
ただし、16字を超える場合は、(株)等の略称を使用して明示すること。
④ 代表者職氏名及び所在地は、印鑑証明書等に記載されている正確な呼称及び所在地を記入する。所在地が山形県内の市町村及び宮城県仙台市の場合は県名を省略し、それ以外の場合は都道府県名から記入すること。

<委任先>
年間委任状を提出する場合のみ、委任先支店等の名称、受任者職氏名、所在地、担当のアドレス、電話番号及びFAX番号を記入

<連絡先>
本店又は委任先のほかに、当市管内に連絡先等がある場合に記入

委任事項

入札	<input checked="" type="radio"/>	契約	<input checked="" type="radio"/>
代金	<input checked="" type="radio"/>	復代	<input checked="" type="radio"/>
共同	<input checked="" type="radio"/>	他業履	<input checked="" type="radio"/>

＜委任事項＞

年間委任状を提出している場合、委任する事項のリストから○印を選択
委任事項の各内容は別表のとおり

別表

・ 入 札	入札及び見積りの件
・ 契 約	契約締結の件
・ 代 金	請負代金の請求、受領の件
・ 復 代	復代理人の選任、解任の件
・ 共 同	共同企業体結成に関する一切の件
・ 他業履	その他業務履行に関する一切の件

業務実績

千円単位

業 務 種 別	直前2箇年間の 年間平均完成業務 高
測 量	100,000
建築関係建設 コンサルタント	150,000
土木関係建設 コンサルタント	10,000
地 質 調 査	15,000
補 償 関 係 コンサルタント	20,000
そ の 他	200,000
合 計	495,000

会社全体の業務実績を記入して下さい。

＜業務実績＞

各業務ごとに直前2箇年の年間平均完成業務高を記入
(会社全体の業務実績を記入すること)

＜資本金＞

法人のみ記入する。

経営状況等

千円単位

項 目		
資 本 金	9,500	
自 己 資 本 額	30,000	
流 動 比 率	5,000	%
流動資産計		48.5
流動負債計	10,300	
総資本純利益率	1,000	%
(法人)税引前当期利益		2
(個人)事業主利益	50,000	
負債・資本額		
営 業 年 数	1	年

＜自己資本額＞

◎法人の場合

直前1年度決算の「貸借対照表」から当期末における①資本金、②純資産の部の合計額を記入

◎個人の場合

直前1年間の青色申告決算書から①元入金、②次年度繰越純資本金額(元入金と事業主貸借の生産の合計)を記入

＜流動比率＞

財務諸表の貸借対照表より、流動資産計と流動負債計を記入
(率は自動計算)

＜純資本純利益率＞

財務諸表の貸借対照表及び損益計算書から、税引前当期利益(個人の場合は事業主利益)と負債資本合計を記入
(率は自動計算)

＜営業年数＞

営業を始めた年からの年数を記入

受付番号

[illegible]